
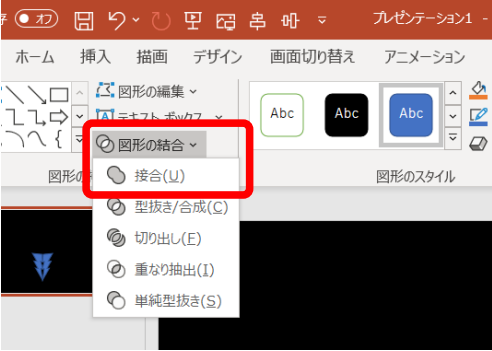
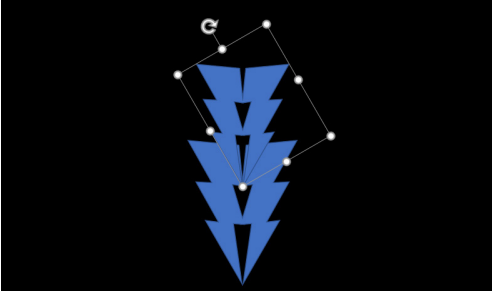
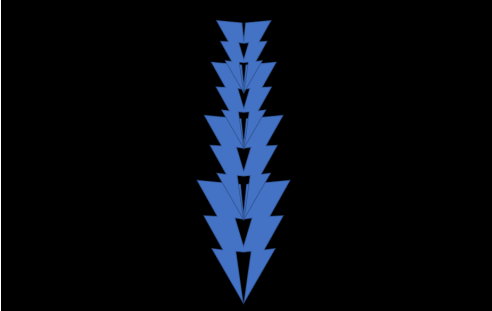
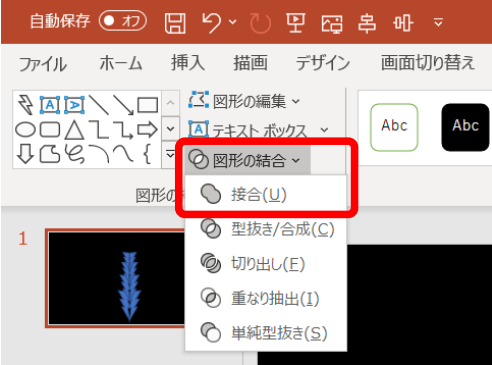


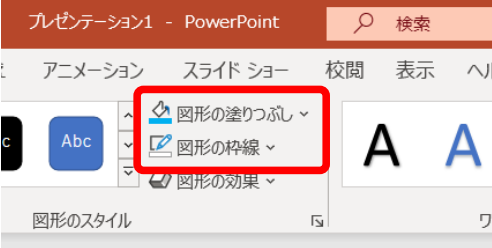
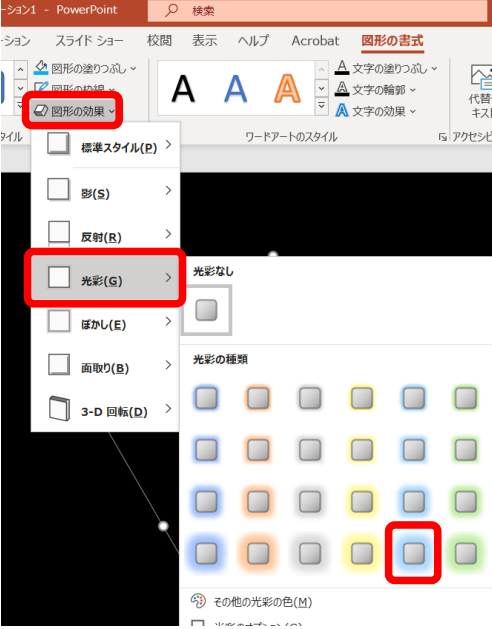
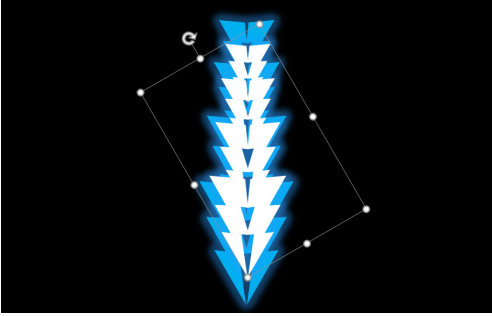

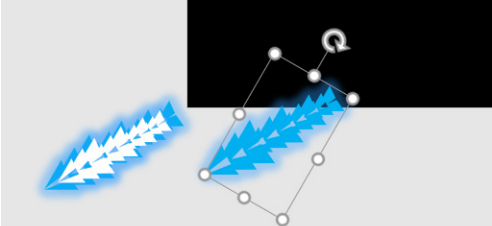
斬撃エフェクト

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。</p>
<p>3</p>		<p>画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」→「黒」。</p>

<p>4</p>		<p>「挿入」 → 「図形」 → 「稲妻」。</p>
<p>5</p>		<p>「Shift」 キーを押しながら、稲妻を描きます。</p>
<p>6</p>		<p>「Shift」 キーを押しながら回転すると 15° ずつ回転するので、30° 回転させます。</p>
<p>7</p>		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。</p>
<p>8</p>		<p>「回転」 → 「左右反転」。</p>

9		<p>←こんな感じに並べます。</p>
10		<p>「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。 「図形の書式」 → 「図形の結合」 → 「接合」。</p>
11		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。 サイズを少し小さくして、 ←のように重ねます。</p>
12		<p>同じように、複製して、サイズを小さくして、 ←のように並べます。</p>
13		<p>「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。 「図形の書式」 → 「図形の結合」 → 「接合」。</p>

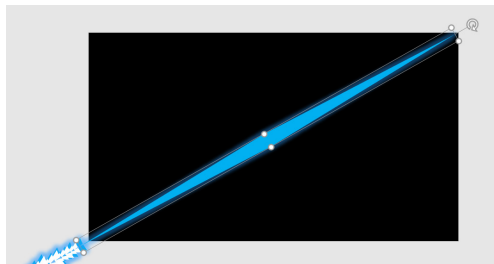
14		<p>「図形の塗りつぶし」 → 「薄い青」。 「図形の枠線」 → 「枠線なし」。</p>
15		<p>「図形の効果」 → 「光彩」 → 「光彩：18pt；青、アクセント カラー 5」</p>
16		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製。 「図形の塗りつぶし」 → 「白」。 サイズを少し小さくして、 ←のように重ねます。</p>
17		<p>「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。 「Ctrl」 + 「G」 キーで、グループ化。 サイズを小さくし、 「Shift」 キーを押しながら、60°回転させ、 スライドの左下の外へ移動。</p> <p>「Ctrl」を押しながら、マウスのホイールを回転させ、 画面を縮小すると作業がしやすいです。</p>
18		<p>青い図形だけ選択し、 「Ctrl」 + 「C」 で、コピー。 「Ctrl」 + 「V」 で、貼り付け。</p>

19



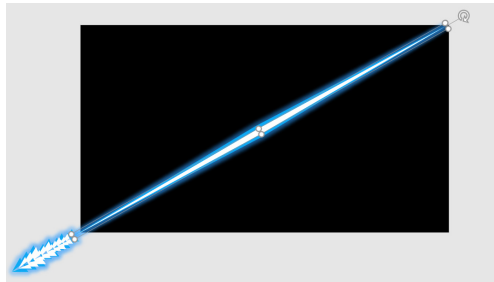
「図形の書式」 →
 「図形の編集」 → 「図形の変更」 →
 「フローチャート：判断」。

20



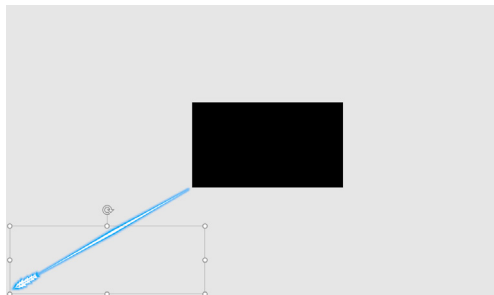
菱形の図形に代わるので、サイズを変えて、
 スライドの対角線に合う角度に回転させ、
 ←のようにします。

21

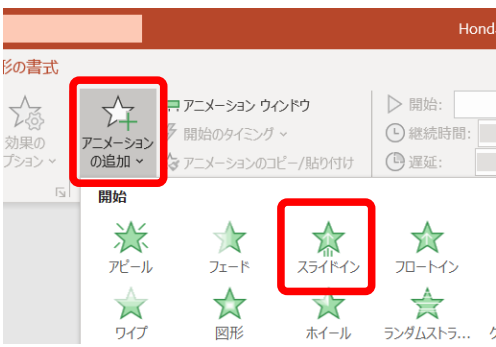
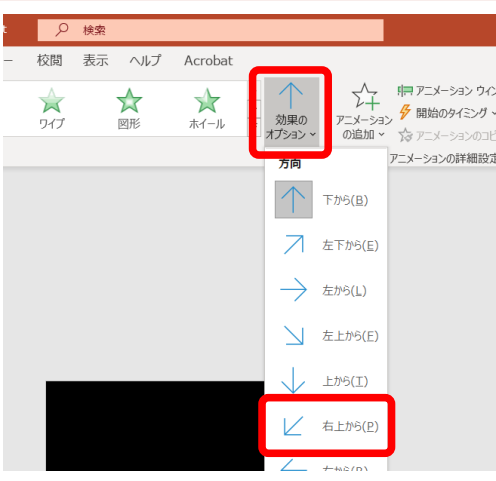
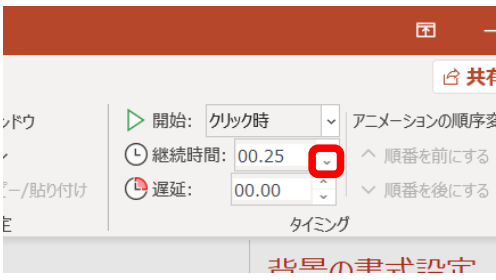
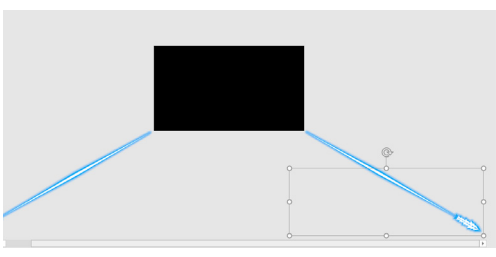


「Ctrl」 + 「D」 キーで、複製し、
 「図形の塗りつぶし」 → 「白」。
 高さを少しつぶして、重ねます。

22



「Ctrl」 + 「A」 キーで、全て選択。
 「Ctrl」 + 「G」 キーで、グループ化。
 画面左下の外に移動。

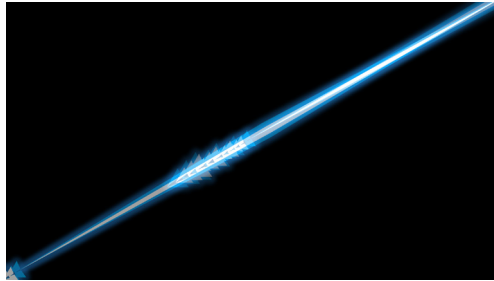
<p>23</p>		<p>「アニメーション」→「アニメーションの追加」→「スライドイン」。</p>
<p>24</p>		<p>「効果のオプション」→「右上から」。</p>
<p>25</p>		<p>「継続時間」→「00.25」。</p>
<p>26</p>		<p>「Ctrl」+「D」キーで、複製。 「図形の書式」→「回転」→「左右反転」。 右下に移動。</p>
<p>27</p>		<p>「アニメーション」→ 「効果のオプション」→「左上から」。</p>

28



「開始」 → 「直前の動作の後」。

29



「F5」キーで、スライドショーを観てみましょう。
クリックすると、右上、そして左上から斬撃が飛びます。